



滝内歯科医院

医院だより

〒660-0871 尼崎市建家町 77 番地

TEL 06-6412-6480

<http://www.takiuchi6480.com/index.html>

やっとな秋の気温に近づき、遅めの紅葉シーズンが到来します^^

年々夏が長く秋は短い為、紅葉を觀に観光地へ足を運ぶ寸前に冬がきたなんて方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

[関西人なら誰でも知っているお菓子]

私は秋になると「もみじの天ぷら」が食べたくになります。「もみじの天ぷら」を食べた事ありますか？

「もみじの天ぷら」と言えば、お猿と紅葉で有名な大阪府箕面市に伝わる昔ながらの伝統的なお菓子です。関西生まれの人は、遠足や行楽で箕面を訪れ「もみじの天ぷら」を食べながら参道を歩いた事のある方多いと思います。美しい紅葉を觀て秋を感じ食べて秋を感じる事ができるなんて幸せ♥ですよ〜 (笑)



歯医者だけが
知っている...!?

歯にまつわるいろいろ話



口臭に悩む平安時代の女性

平安末期に描かれた絵巻物に『やまいのそうし病草子』というものがあります。現在この巻物は“国宝”に指定されていますが、この巻物には当時の病気に悩む人たちが面白おかしく描かれており、当時のことを知る上でとても貴重な資料となっています。

この巻物の中には『**口臭の女**』というタイトルの絵があり、その中には口臭に悩みながら歯をみがく女性の姿が描かれています。そして、その周りにいる人があまりの臭いに袂で鼻を覆い、臭いをふさいでいる絵になっています。この絵に添えられている歌には、「髪や姿は美しいが、息があまりにも臭く、近づいた男性はいつも鼻をふさいで逃げてしまう。そばにいる人も臭くて耐え切れない」と書かれてあるそうです。平安時代

にはもうすでに口臭に困っている人がいたのですね。

「近づいた男性はいつも鼻をふさいで逃げてしまう…」という歌には苦笑させられますが、いつの時代も女性は男性に好かれたいもの。でも、洋服やお化粧品ばかりに気を取られ、歯やお口のケアをおろそかにしていると、知らないうちにチャンスを逃してしまうかもしれませんね (苦笑) 口臭が原因で恋や人間関係が壊れてしまうなんて、ちょっと怖いですね。

現在この絵は京都市東山区の「きょうとこくりつはくぶつかん京都国立博物館」に収蔵されています。ご興味のある方は足を運んでみられてはいかがでしょうか。

